

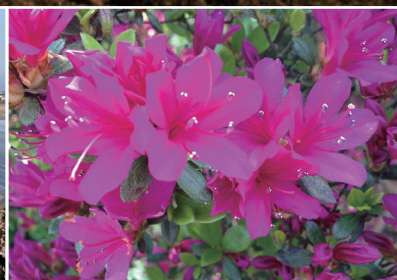
久留米で農業はじめてませんか？

もっと  
久留米を

知ってみんな

農<sup>のう</sup>!

やってみん



久留米への移住  
久留米での就農を  
考えるあなたへ

# 住みやすいまち「久留米」

久留米市は福岡県の南部に位置し、約30万人が暮らしています。九州一の大川である筑後川や雄大な耳納連山が連なる自然豊かなまちです。実際に暮らしている人は久留米をどのように感じているのでしょうか？「市民意識調査」の結果をみてみましょう。

## あなたは久留米を住みやすいと思いますか？

住みやすい

**82.0%**

(H30市民意識調査より)

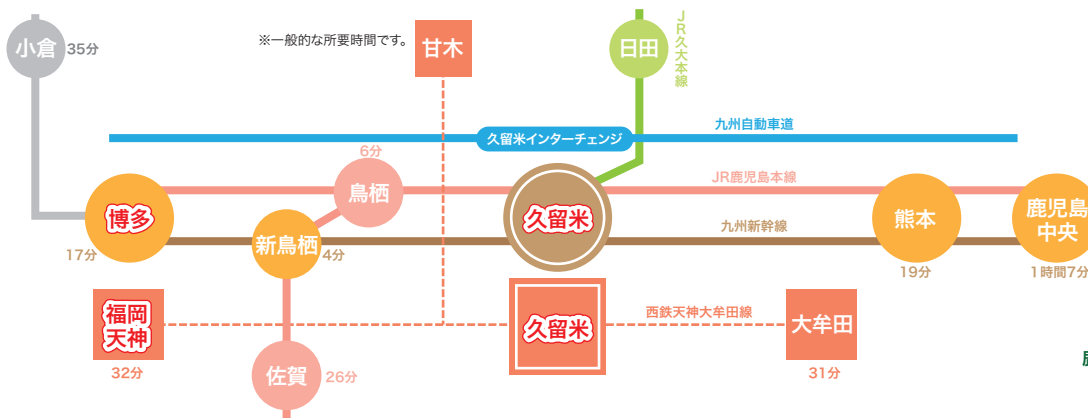
82.0%の人が久留米は「住みやすい」と回答しています。その主な理由は、交通アクセスの良さ、医療や福祉の充実が挙げられています。さらに新鮮な農産物やおいしい食べ物が多いといった回答も。

## 「久留米」の魅力

### ○便利な交通アクセス

九州自動車道や国道3号をはじめとする広域幹線道路、市内全域を網羅する路線バス網、そしてJRは九州新幹線と鹿児島本線、九大本線、西鉄電車は天神大牟田線、甘木線が縦横に走っています。

博多まで新幹線で**17分!**  
福岡(天神)まで西鉄電車で**32分!**



### ○トップクラスの医療環境

市内には34の病院と300を超える診療所など多くの医療機関があり、人口10万人あたりの医師は全国トップクラス。子どもから大人までいざという時に安心。

### ○豊かな教育環境

国立、県立、市立校等のほか、特色ある教育活動を行う私立の中学・高校・大学があり、学びの場が豊富。



久留米市は、「住みやすさ日本一」を目指し、子育て、教育、医療など幅広い支援施策に積極的に取り組んでいます。詳しくは、[くるめのくらし](#)で検索できます。

# 農業のまち “久留米”

筑後川の豊かな水と筑後平野の肥沃な大地、温暖な気候に恵まれた「久留米」は、米麦大豆、野菜、果樹、植木・苗木、花き、畜産など様々な品目を生産する県内最大の農業のまちです。

## 久留米市の主要生産物マップ



米 麦大豆	ハトムギ	レタス	サラダ菜	ホウレンソウ	キャベツ	トマト	ダイコン	キュウリ	イチゴ	ネギ	小松菜
ミズナ	アスパラ	タマネギ	柿	いちじく	なし	ぶどう	植木・苗木	花き	酪農	肉用牛	養鶏

出荷量県内1位 出荷量県内2位

## ◇福岡県内順位(平成28年度)

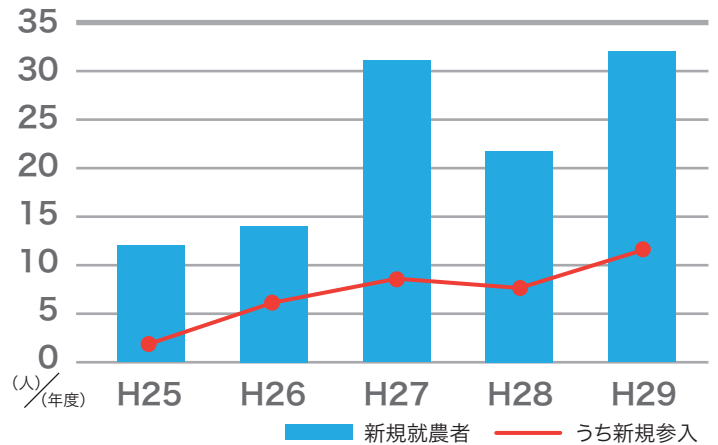
順位	都市名	農業産出額
1位	久留米市	3,247千万円
2位	八女市	2,534千万円
3位	糸島市	1,682千万円

久留米市の農業産出額は全国で23位  
九州沖縄で10位

農業のまち久留米は、福岡県内農業産出額1位です。全国に誇る農産物を数多く生産しています。

出典:久留米市調べ

## ◇新規就農者数の推移



平均すると年に約20人が就農しています。以前は、農業後継者がほとんどでしたが、近年では新規参入する人も増えてきています。

出典:福岡県調べ



久留米市では『職業として選択できる魅力ある農業』の実現に向けて、就農を考えているあなたを応援します。  
詳しくは、久留米市ホームページから **新規就農者** で検索できます。  
次ページから実際に久留米で活躍している農業者の方々を紹介していきます。



## 久留米へ移住し、農業に挑戦

【就農4年目】 認定新規就農者 しおいり ゆういちろう 塩入雄一郎さん・はつみ 初実さん

### ○就農のきっかけ

農業に参入するまでは、転勤の多い民間企業に勤めていた塩入さん。起業したいとの思いから、様々な業種を検討した結果、専業農家を選択します。

その中で、収益の見込める「イチゴ農家」になることを決意されました。

久留米での就農の決め手は、イチゴの栽培に適した温暖な気候や筑後平野の肥沃な土壌があったからと話してくれました。

### ○農業は一人ではできない

就農にあたっては「全くの素人からの出発でした」と話す塩入さん。2年間、先輩イチゴ農家の元で栽培知識や技術の習得に励みました。

研修2年目に大きな壁にぶつかります。「1年目と同じように栽培したのに上手くいかなかった」ことです。農業は、自分一人ではできない。経験も非常に大事だと気づかされました。そんな時に心強かったのは小さな悩み事から相談できる地域の先輩農家だったと話してくれました。

現在もお世話になった先輩農家との交流を続け、アドバイスをもらいながら自分の経営に活かしています。

### ○今後の目標

夫婦でイチゴ農家をはじめて4年目。栽培知識や技術が向上し、生産量も少しずつ増えてきました。

「農業のやりがいは自分たちが頑張った分だけ結果が出ること。まずは現状での安定収入を目標に頑張っています」と笑顔で話してくれました。



経営面積 / 21 a  
主な生産作物 / イチゴ  
労働力構成 / 2名(夫婦)



## 魅力ある農業を楽しむ若手農業者

【就農14年目】 青年農業者 たなか けいすけ 田中圭介さん

### ○就農のきっかけ

学生時代は寮生活だった田中さん。それまで当たり前のように食べていた実家で採れた野菜や米のおいしさに改めて気づき、就農を決意されました。

### ○広い視野も持った農業経営のために

就農14年目になる田中さんは、現在、福岡県農協青年部協議会の久留米地区の委員長を務められ、青年部での活動を通じて県内外でネットワークの輪を広げています。

そのネットワークの輪は、農業分野だけでなく、異業種の人たちとの交流も積極的に行い、広い視野を持った農業経営を展開していくために人と人のつながりを大切にしています。

### ○久留米の豊かな自然を次の世代へ

「農業のやりがいは、生産した野菜がおいしかったと直接聞けること。そのためにも安心して安全な野菜を安定的に生産し、私たちが生産する農作物が食卓を彩り続けられることが目標」と語る田中さん。

「農業は「食」を支える重要な職業。こどもたちがなりたいNo.1の職業となれるような農業を目指して、久留米の自然をしっかりと次の世代に残していきたい。」と熱い想いを語ってくれました。



経営面積 / 3.5ha

主な生産作物 /

リーフレタス、人参、米

労働力構成 / 本人、父、母

臨時雇用3名



## 大規模に経営展開するベテラン農業者

【就農33年目】 認定農業者 ひろしげ やすき 廣重八壽喜さん

### ○就農のきっかけ

30代半ばまで会社勤めだった廣重さん。自分がどれだけ頑張っても納得のいく収入が得られなかったため、自分が頑張った分だけ結果が返ってくる農業の道を歩み始められました。

### ○就農当初から変わらない農業へのこだわり

廣重さんの就農当初から農業へのこだわりは「安心安全に食べられる野菜を安定的に生産していくこと」と話し、消費者へおいしい野菜を届けるため、生産する農産物を毎日丁寧に栽培管理されています。

今年で就農して33年目となる廣重さん。経営面積は拡大していき、常時雇用2名、臨時雇用2名の労働力を確保し、大規模な経営を展開しています。また、外国人技能実習生の指導も行っています。

「息子が後継者として一生懸命頑張っていることが嬉しい」と笑顔で話してくれました。

### ○人や地域とのつながりを大切に

「自分の農業に取り組む姿が周囲に認められることで、農地の貸し借りにつながり、経営面積が徐々に拡大できたのではないかな。これからも人や地域とのつながりを大切にしていきたい。」と語ってくれました。今後、小松菜の作付けをもう少し増やしていきたいと、更なる経営拡大に向けてベテラン農業者の挑戦は続きます。



経営面積 / 19.4ha

主な生産作物 /  
リーフレタス、米・麦

小松菜(ハウス)

労働力構成 / 4名(家族)

常時雇用2名

臨時雇用2名



## 就農間もない女性農業者を連携して支援

### 女性青年農業者 ステップアップ講座

#### ○女性農業者の現状

2015農林業センサスによると、久留米市の農業就業人口の約半数は女性農業者が占めています。しかしながら、様々な研修会を開催しても、参加者の多くは男性であるため、参加しにくいという意見がありました。

#### ○女性青年農業者ステップアップ講座

そのような中、久留米市では、就農間もない女性農業者が気軽に参加できる集いの場として、ステップアップ講座に取り組んでいます。

この研修では、先進農家の現地視察や講義、ランチミーティングなどを通じて、農業を営むための知識や技術の習得、ネットワークの形成に取り組んでいます。

また、当初8名からのスタートでしたが、口コミで広がり、現在は13名に増えています。

今後も、県・市・JAが連携し、農業者自らが「やりたいこと」を形にできるよう支援を続けていきます。

#### ○参加者の声

- ・「他の女性農業者とのつながりができたことが嬉しい」
- ・「一方的に話を聞くだけでなく、疑問に思ったことを気軽に相談できる雰囲気ですっかり学ぶことができました」
- ・「学びたい内容を研修に取り入れてもらえてよかった」
- ・「女性同士、お喋りしながらの農作業バッグ作りはとても楽しかった」 など





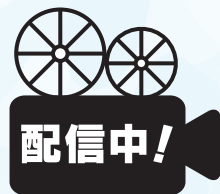
## 【移住・定住に関する情報】

くるめのくらし

## 【就農に関する情報】

久留米市ホームページから

新規就農者



## 【久留米産農産物プロモーション動画】

「くるめさん、ぐるめさん」

YouTubeから

くるめさん、ぐるめさん

▼くるめさん、ぐるめさん



制作:平成31年3月 久留米市担い手育成総合支援協議会

